□報告事項名

弾道ミサイルを想定した住民避難訓練及び情報伝達訓練

□事業概要

1. 実施日

平成29年8月19日(土) 10:00~10:15頃

2. 実施場所

住民避難訓練:琴浦町徳万地区

情報伝達訓練:琴浦町全域

3. 想定

X国から弾道ミサイルが発射され、我が国に飛来する可能性があると判明

- 4. 主な訓練項目
 - (1) 防災行政無線による住民への情報伝達を実施
 - (2) 琴浦町徳万地区において、住民が避難訓練などを実施
 - (3) 国からのエムネットによる用法伝達を活用した情報伝達訓練を実施
 - *あらかじめ参加者ごとの避難先は決めず、具体的な避難先は参加者がその場で 判断する。
- 5. 参加機関

内閣官房、消防庁、鳥取県、琴浦町

*参加スタッフ38名(内閣官房2名・消防庁1名・鳥取県3名・琴浦町32名)

- 6. 訓練参加者等(123名参加)
 - (1) トピア東伯店=55名(お客様30名・従業員25名)
 - (2) 東伯中学校=32名 (スポ少サッカー児童8名・付近住民21名・学校3名)
 - (3) みどり保育園=20名 (園児14人・保育士6名)
 - (4) 役場本庁舎=16名 (スポ少野球12名・指導者3名・宿直1名)
- 7. 講評及び講演

訓練終了後、自主防災組織役員などを対象とした講評及び講演を実施

8. 参観自治体等

7 団体 13 名

(倉敷市・米子市・倉吉市・境港市・湯梨浜町・北栄町・琴浦消防署・徳万防災部)

9. 報道

23 団体 32 名 (海外 4 団体含む)

10. 問題点など

今後、国・県と問題点を確認する予定

□記録写真

トピア東伯店



みどり保育園



東伯中学校



役場本庁舎

